

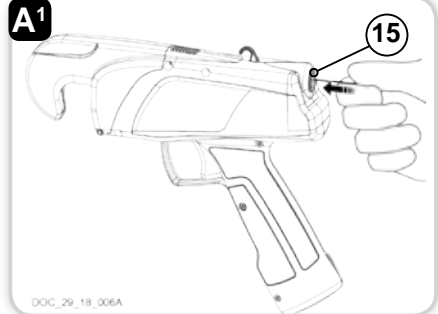
■ 最初の使用

▶ フィクション2にタイを挿入する

A 大型結束タイ

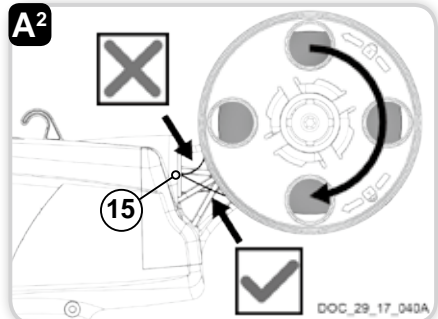
- タイがエンドストップに達するまで、フィクション2の投入口 (15) にタイをフラットな状態で挿入します。

注意：
タイは、サイドディスベンサ (7) の出口開口部を通して時計方向に伸ばしてください。

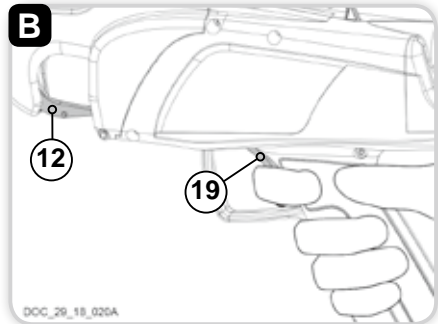
**A 小型結束タイ**

- タイがエンドストップに達するまで、フィクション2の投入口 (15) にタイをフラットな状態で挿入します。
- タイが上からではなく下から挿入されていることを確認してください。

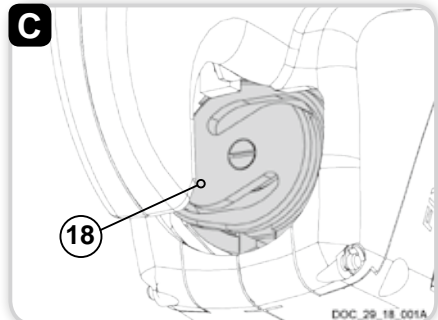
注意：
タイは時計回りに伸ばしてください。



- フィクション2を始動してください (12ページ参照)。
- トリガー (19) 1回引いて、タイをフック (12) に押し込みます。



- ツイスター (18) にコードが残っていないことを確認し、テストの為に1度空打ちして出て来たタイを取り外してください。



最初の使用

▶ 使用

フィクション2に慣れるには数時間結束作業を行ってください。結束作業は自動ではありません。ツールが正しく機能し快適に作業するために、常に次の条件に従ってください。

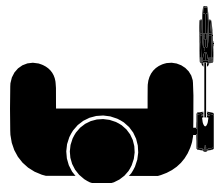
- 大型結束タイを使用するときは、サイドディスペンサーを正しい位置に取り付けていることを確認して下さい。2～3回結束時にタイをサイドディスペンサーより引出して下さい。
- 小型結束タイを使用するときは、フィクション2の挿入口にタイが正しく挿入されていることを確認して下さい。



注意

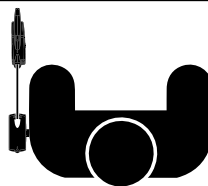
フィクション2の挿入口でタイが曲がっていないことを確認して、誤動作を防止してください。

- 大型結束タイを使用するときの正しい位置（上から見て、右利きのユーザー）。



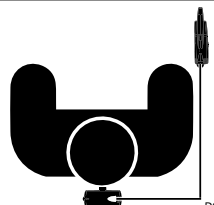
DOC_29_17_043A

- 大型結束タイを使用するときは正しい位置（上からの見て、左利きのユーザー）。



DOC_29_17_044A

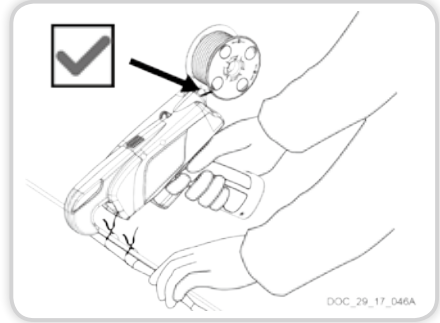
- 大型結束タイを使用しているときの位置が正しくありません。（上から見て、リールが背中にある）。



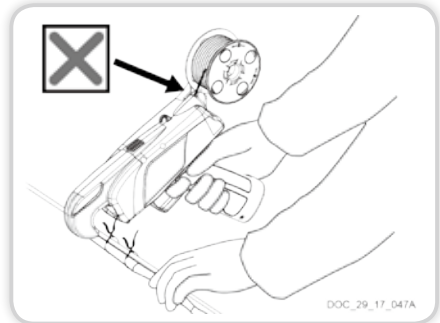
DOC_29_17_045A

■ 最初の使用

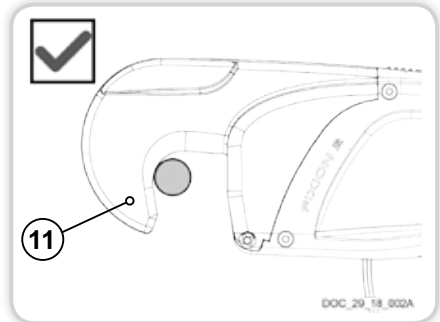
- 小型結束タイを使用する時のタイの位置が正しい位置。



- 小型結束タイを使用する時のタイの位置が正しくない位置。



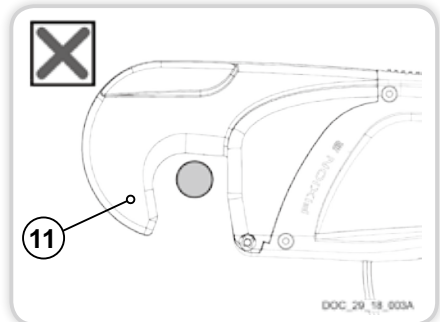
- 結束を行う場合の結束物の正しい位置。



注意：

ツイスター（18）が金属ワイヤー上にタイを正しく結束するために結束物をスイベル式フックカバー（11）に正しく当てる必要があります。

- 結束を行う場合の結束物の正しくない位置。



バッテリーを充電する

▶ (内蔵バッテリーを充電する準備)

- 充電器は付属の専用充電器を使用してください。この指示に従わないと、バッテリーが、破損したり早期に劣化します。又、けがの恐れがあります。
- 充電器がフィクション2の充電以外に使用された場合に、発生した損害に対して当社は直接間接を問わず一切の責任を免除させていただきます。



注意:
シーズン始めにフィクション2を使用する前に、バッテリーを完全に充電する必要があります (90%以上まで充電を行います)。

▶ 内蔵バッテリー残量を表示するディスプレイ

フィクション2には、バッテリーの残量を見ることができるゲージディスプレイ (21) が装備されています。容量はパーセンテージで示されます。

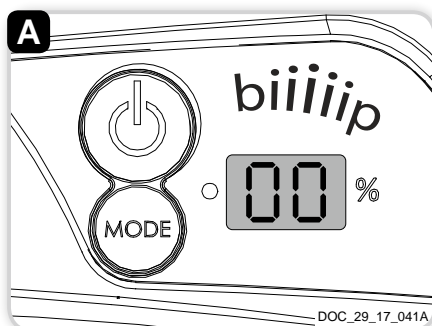
- ディスプレイ (21) が99を示す場合、バッテリーは完全に充電されています。
- 1日の作業の後、ディスプレイ (21) に55を示す場合、バッテリーを再充電する必要はありません。
- ディスプレイ (21) 00を示す場合、またはそれに非常に近い場合、すぐに再充電する必要があります。
- バッテリーゲージ (21) は車の燃料ゲージと同じです。

▶ 内蔵バッテリーを充電する

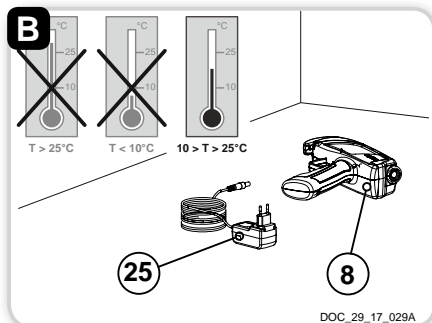


注意:
バッテリーは、専用充電器を使用して充電する必要があります。専用充電器以外を使用しないでください。

バッテリーが放電されると、ツールは自動的に停止します。ゲージ表示がオフになり、ピープ音が鳴ります (24ページの「メッセージ表」を参照)。バッテリーが放電されたらすぐに充電を行ってください。放置したままにするとリチウムイオンバッテリーの特性上、充電を受け付けなくなります。

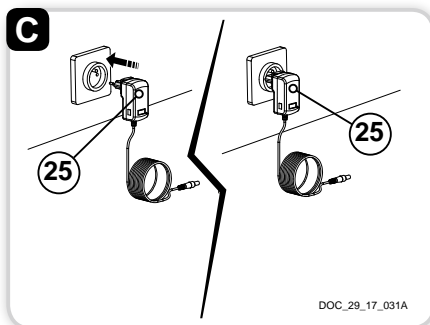



- 充電器 (25) とフィクション2 (8) を10~25°Cの乾燥した換気の良い埃のない室内に置きます。



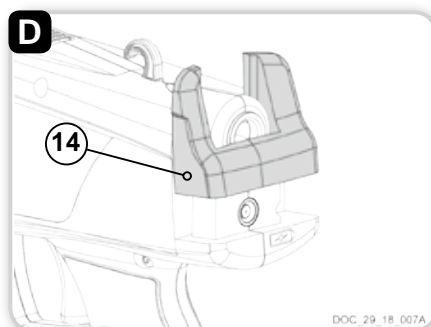
■ ツールを充電する

- 充電コネクタ (25) を電源に接続します。充電器のLEDが緑色に点灯します。

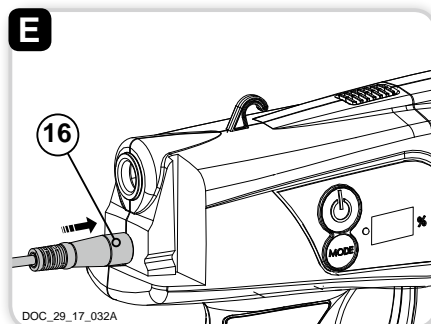


G  **注意**
充電器を主電源に接続する前に、主電源が充電器に記載されている電圧に準拠していることを確認してください。

- ガード (14) (またはリール付きアダプター(6)) を充電ジャックが見える位置まで外します。リール付きアダプター(6) が取り付けられている場合は、投入口からタイが引き抜かれていることを確認してください。

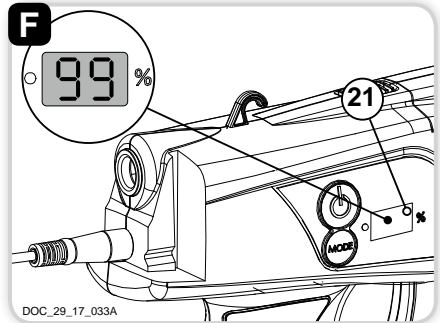


- 充電コードをフィクション2の充電コネクタ (16) に接続します。充電器のLEDが赤く点灯します。



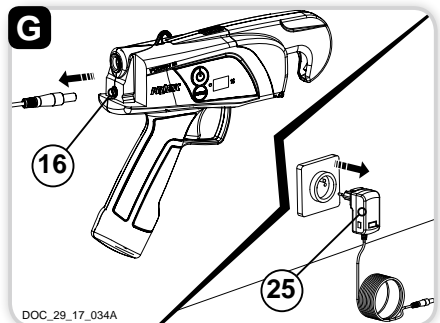
■ ツールを充電する

- ゲージディスプレイ (21) が点滅中は、バッテリーが充電されています。ゲージディスプレイ (21) に99メッセージが点灯表示されたら、充電は完了です。

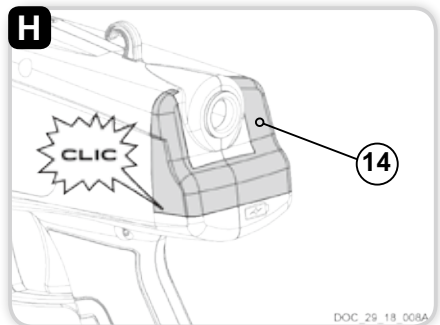


- バッテリーが充電されたら、フィクション2から充電プラグを抜いてから、充電器 (25) を主電源から外します。

注意：
 長期間の保管（新しいバッテリー、シーズン終了後の保管など）の後、充電器を取り外すと、充電レベルインジケーターが99%未満の値を表示することがあります。これは正常な現象で、使用開始後の充電で正常値に戻ります（最大10回の充電サイクルで回復します）。



- フィクション2の背面にガード (14)（またはリールアダプター (6)）を取り付けます。



メンテナンス

▶ 充電器

特別なメンテナンスは必要ではありませんが、乾燥した換気の良い、ほこりのない場所、熱から離れた場所に保管する必要があります。

充電中にインジケータランプが点灯しない場合：

- 充電器の電源コネクタを外します。
- 主電源を確認してください。
- 再接続します。充電器が正しく動作しない場合は、ご購入いただいた販売店又は、株式会社ニッカリへ充電器の点検を依頼してください。



注意
充電器を分解・改造しないでください。

▶ 内蔵バッテリー

フィクション2が機能しない場合

- タイの通路が妨げられていないかチェックしてください。ページ12-13「結束タイの終わり」の手順を繰り返してください。
- バッテリーの充電レベルを確認してください。
- フィクション2のオン/オフボタンを押します。
- フィクション2が、まだ正しく動作しない場合は、ご購入いただいた販売店又は、株式会社ニッカリへ修理を依頼してください。



注意
フィクション2本体や内蔵バッテリーを分解・改造しないでください。

▶ その他メンテナンス

フィクション2を頻繁に清掃・メンテナンスすることによって、フィクション2が適切に動作していることを確認してください。

- 前部と機械内部へのエアブローする事により、タイ通路をクリーンに保ちます。トリクロロエチレン、揮発油、ガソリン、スプレー式オイル、機械油などを使用しないでください。必要に応じて、アッパーガイド (13) を取り外し、トリガー (19) を約3秒間保持して、ロッドを最大に離します。クリーニングが終了したら、トリガー (19) を引いてタイ・フック (12) を初期位置に戻し、アッパーガイド (13) を戻します。



注意:
タイが通過する部分に油を入れしないでください。誤動作の原因となります。

- フィクション2を地上に置いたり、風雨にさらさないでください。
- フィクション2を長期間使用するため、1年に1回、または20万回結束毎に、オーバーホールをしてください。
- フィクション2のオーバーホールは、ご購入いただいた販売店又は、株式会社ニッカリへオーバーホールを依頼してください。

メンテナンス

▶ 内蔵バッテリー交換

**注意:**

バッテリー交換は、ご購入いただいた販売店又は、株式会社ニッカーリへ依頼してください。

▶ 使用しないとき

- フィキション2と充電器を専用キャリングケースにいれて、熱やほこり、湿気のない場所に保管してください、フィキション2が電源オフになっていることを確認してください（フィキション2の電源インジケータランプが消灯しています）。
- 保管する場合は必ずバッテリーを99%まで必ず充電してください。
- バッテリー寿命を長くして劣化を防ぐため、フィキション2を使用しない場合は10ヶ月ごとに充電する必要があります。
- フィキション2を10日間使用しないと、保管モードへ切り替わり、バッテリーが安定するパーセントまで放電します。放電中は本体が温かくなりますが異常ではありません。

**注意:**

保証の対象と成らない為、:フィキション2・充電器を決して分解・改造をしないでください。

■ その他

▶ インジケータとビープメッセージの概要

| | |
|------------------------|------------------------------------|
| ノーマルメッセージ | |
| 使用中 | |
| 88 点灯 | バッテリー充電レベル(0 to 99) |
| 00 毎分1回のビープ音 | バッテリーが空になっています。すぐに充電してください |
| 00 10秒ごとに1回のビープ音と点滅 | 使用を停止し、直ちに充電してください |
| 充電中 | |
| 884秒ごとに点滅する | バッテリー充電レベル (0 to 99) |
| 99 点灯 | 充電完了 |
| 保管 | |
| 88 点滅 | 未使用10日後の自動放電中インジケータ (最終的な数値30%)。 |
| 劣化モードメッセージ | |
| 使用法 | |
| ℃ & 55 交互に点滅 | ツールを停止します。バッテリー温度が高温です |
| 長いビープ音と1回の短いビープ音 | ツールを停止する：高負荷です |
| 長いビープ音と4回の短いビープ音 | ツールを停止します。フィクシオン2本体が高温です |
| 充電中 | |
| ℃ & 00 交互 | 充電が中断されました：バッテリー温度が低すぎます |
| ℃ & 45 交互 | 充電が中断されました：バッテリーの温度が高すぎます |
| 不具合のメッセージ | |
| 使用中 | |
| 88 & 2分おきに24時間ビープ音を鳴らす | 未使用3時間後の電圧が低すぎます。バッテリーをすぐに充電してください |
| 充電中 | |
| Pb & bA 交互かつ連続的なビープ音 | バッテリー不良 |
| Pb & CH 交互 | 充電器不良 |

フィクシオン2が機能しない場合

- 1-オフボタン (電源インジケータライトが消灯) でツールをオフにします。
- 2-ゲージディスプレイの表示を確認し、バッテリーが充電されていることを確認します。
- 3-タイの通路が妨げられていないか確認します。ページ12-13の「結束タイの終わり」の手順を繰り返してください。
- 4-フィクシオン2を清掃してください (22ページ参照)。
- 5-電源ボタンを押して電源を入れます (電源インジケータが点灯)。
- 6-トリガを引きます。
- 7-フィクシオン2が正しく動作しない場合は、ご購入いただいた販売店又は、株式会社ニッカリへ修理を依頼してください。



注意:

保証の対象と成らない為、:フィクシオン2・充電器を決して分解・改造をしないでください。

保証期間および保証除外条

正常な使用を前提とし、製品・部品に欠陥や故障が生じた場合、お買い上げ日より1年間は保証します。

本製品には保証書がついています。

所定の記載事項の記入及び記載内容をお確かめのうえ、大切に保管してください。

下記の場合は、保証対象外です。

- 間違った使い方やメンテナンス、異常な使用による故障・破損
- メーカー指示に従って行うメンテナンスや点検を怠った場合
- 純正部品や付属品を純正品以外へ交換した場合、また改造された場合
- 通常使用による消耗部品

最初に本製品の電源を入れる前に取扱説明書をよく読み、本製品の性能・構造を理解した上でご使用してください。

販売日： _____

製造番号： _____

製造元

pellenc s.a.

Route de Cavaillon B.P. 47 84122 RETUIS cedex (France)

TEL. +33 (0) 4 90 09 47 00 FAX. +33 (0) 4 90 09 64 09

ホームページ <http://www.pellenc.com>

販売元

株式会社

ニツカリ

本 社 岡山市東区西大寺川口465-1 TEL. 086 (943) 0061 FAX. 086 (943) 0405

東日本営業所 さいたま市北区吉野町1-389-9 TEL. 048 (664) 5771 FAX. 048 (666) 3790

西日本営業所 岡山市東区西大寺川口465-1 TEL. 086 (943) 0062 FAX. 086 (943) 0405

九州営業所 久留米市国分町1172-4 TEL. 0942 (21) 9718 FAX. 0942 (21) 1676

ホームページ <https://www.nikkari.co.jp/> E-mail: kokunai@nikkari.co.jp